



# モバイルプリンタソフトウェア インストールマニュアル

## ご注意

- Apple は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- 本書中に登場する会社名や商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- 本書にもとづいて運用した結果の影響、過失による損傷については一切責任を負うことはできませんのでご了承ください。

# 目 次

1. ソフトウェア概要 .....	1
1.1 Windows プリンタドライバ.....	2
1.2 プリンタユーティリティ .....	3
1.2.1 プリンタユーティリティの起動.....	3
1.2.2 プリンタユーティリティの機能.....	4
2. 動作環境 .....	7
2.1 オペレーティングシステム .....	7
2.2 対応機能（インターフェイス・エミュレーション）.....	7
3. インストール .....	9
4. アンインストール .....	12
5. 改訂履歴 .....	14
付録 1 . Windows OS での Bluetooth ペ어링方法.....	15
付録 2 . Windows ファイアウォールの例外にアプリケーションを追加する方法 .....	18

## 1. ソフトウェア概要

モバイルプリンタソフトウェアはマルチモデルに対応した、Windows プリンタドライバとプリンタユーティリティを提供します。本ソフトウェアを使用する場合、「3. インストール」を行ってからプリンタの電源を投入してください。

### ◆このソフトウェアは StarPRNT エミュレーション専用です

StarPRNT エミュレーションを使用するには、プリンター本体のエミュレーションを“StarPRNT モード”でお使いください。現在のエミュレーション設定は、自己印字により確認できます。

### ◆ソフトウェアの対象機種と F/W バージョン

対象機種	F/W バージョン
SM-L200	Ver 1.0 以降
SM-L300	Ver 1.0 以降
SM-S210i	Ver 3.0 以降
SM-T300	Ver 4.0 以降
SM-T300i	Ver 3.0 以降
SM-T400i	Ver 3.0 以降
SAC10	Ver 1.0 以降

### ◆ESC/POS ⇄ StarPRNT エミュレーションモード 切り替え方法

1. プリンターの電源を入れ、プリンターカバーを開きます。
2. 電源ボタンとFEEDボタンを同時に長押しした後、ERRORランプが5回点滅したことを確認しすぐに電源ボタンとFEEDボタンから指を放します。エミュレーションの切り替えが自動的に行われます。
3. 用紙をセット後、プリンターカバーを閉めると設定されたエミュレーションモードが印字されます。

ESC/POSモードの場合：EMU = ESC/POS

StarPRNTモードの場合：EMU = StarPRNT

エミュレーションモードが正しく切り替わっていない場合、再度1～3の手順を行ってください。

その際、2の手順においては、点滅中に指を放さず、点滅が5回完了したことを確認してから指を放すように注意してください。

4. ESC/POS⇄ StarPRNTを切り替え後は、プリンタの電源を一度オフにしてから再投入してください。

選択したエミュレーションは、プリンタの電源を再投入することで有効になります。

## 1.1 Windows プリンタドライバ

Windows プリンタドライバは、Windows アプリケーションから印刷をする際に使用されます。

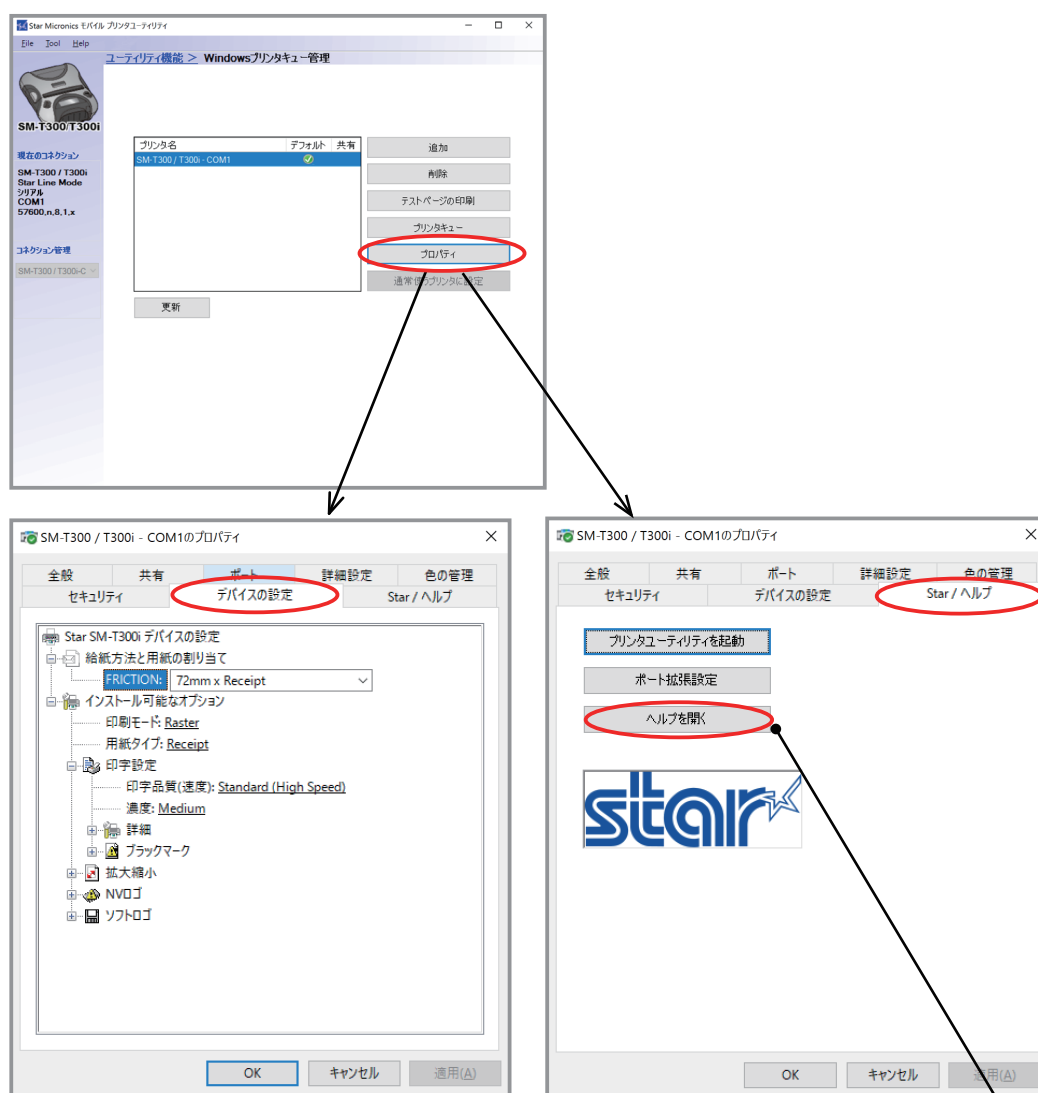


Mobile Printer Software をインストール後、USB インターフェイスのプリンタを接続すると、プラグアンドプレイにより自動的に Windows プリンタドライバが使用可能となります。

USB インターフェイス以外の接続で Windows プリンタドライバを使用する場合には、プリンタユーティリティの「Windows プリンタキュー管理」からドライバのインストールを行ってください。

Windows プリンタドライバを通してプリンタを利用する際に、プリンタユーティリティの「Windows プリンタキュー管理」のプロパティから、用紙タイプ、ロゴ印刷方法などの設定を行うことができます。

プリンタドライバの内容について詳しくは、各機種種のプリンタドライバヘルプをご参照ください。



プリンタドライバヘルプの起動

## 1.2 プリンタユーティリティ

プリンタユーティリティは、プリンタ本体に接続を行い各種設定を行います。Windows プリンタドライバを利用する場合のほか、OPOS ドライバを利用する場合など、さまざまな環境において利用することができます。

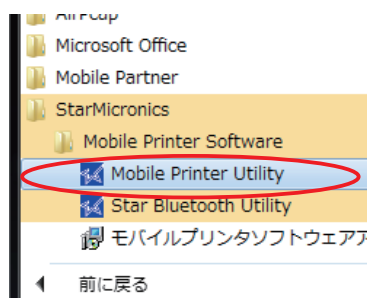
プリンタユーティリティは、プリンタモデルや接続方法を定義した“コネクション”を通して利用します。“コネクション”の内容によって、表示されるユーティリティ機能は異なります。（「2.2 対応機能」参照）

コネクションの設定方法やユーティリティ機能について詳しくは、“プリンタユーティリティヘルプ”をご参照ください。

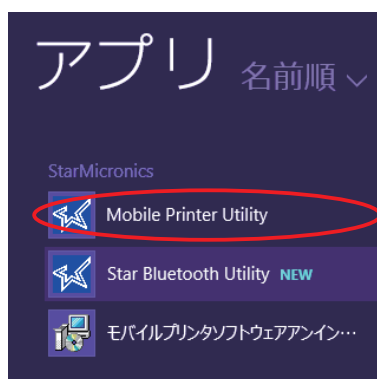
### 1.2.1 プリンタユーティリティの起動

- ① Windows スタートメニューから [すべてのプログラム] - [Star Micronics] - [Mobile Printer Software] - 「Mobile Printer Utility」をクリックします。

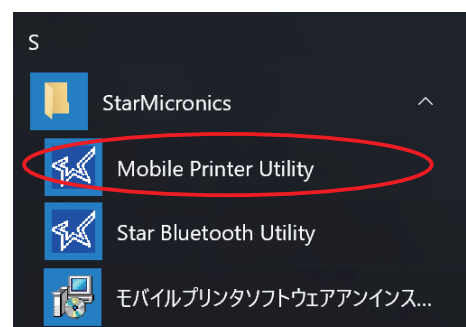
#### ❖ Windows 7



#### ❖ Windows 8 / 8.1



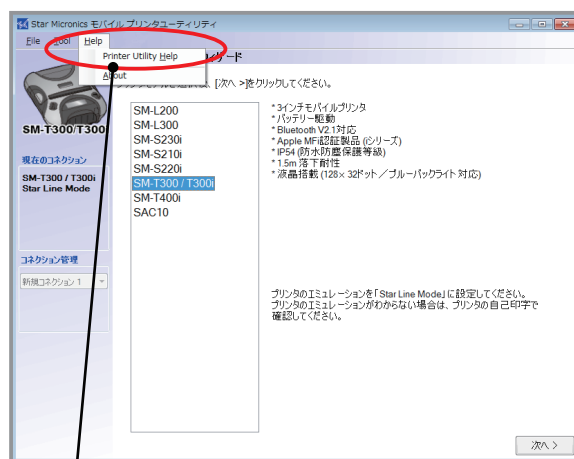
#### ❖ Windows 10



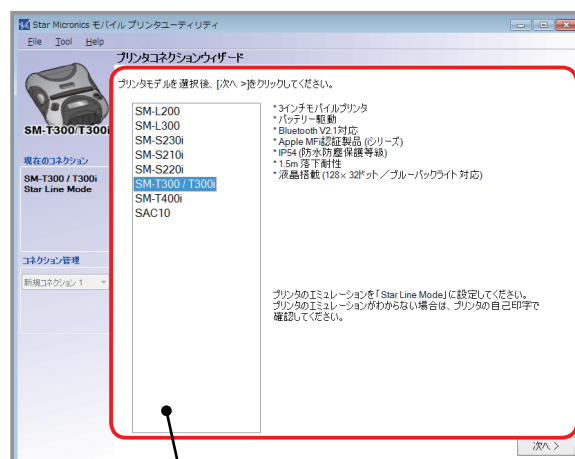
- ② 『ユーザアカウント制御』画面が表示されますので [許可] または [はい] をクリックします。

- ③ プリンタユーティリティ画面が開きます。

初めてプリンタユーティリティを起動した際には、『プリンタコネクションウィザード』が表示されます。ここで、プリンタモデル、インターフェイス等の選択を行い、“コネクション”（接続設定）を作成してください。作成した“コネクション”を通して、プリンタユーティリティ機能を使用できるようになります。



プリンタユーティリティヘルプの起動



プリンタコネクションウィザード

## 1.2.2 プリンタユーティリティの機能

### ■ ユーティリティ機能

ユーティリティ機能一覧のリンクをクリックすることにより、各機能を表示します。

接続方法などを定義した“コネクション”を通して利用します。“コネクション”の内容によって、表示されるユーティリティ機能は異なります。



### ・ Windows プリンタキュー管理

Windows プリントスプーラシステムのプリンタキューの作成および管理ができます。

USB インターフェイス以外の接続でプリンタドライバを使用する場合には、この機能から Windows プリンタドライバのインストールを行ってください。



### ・ スター精密クラウドサービス

あらかじめご登録いただいたスター精密クラウドサービスのアカウントでデバイス（プリンターキューまたは OPOS POS プリンターデバイス）を登録します。

デバイスを登録すると、クラウドサーバーに印刷データをアップロードするサービスが利用可能となります。また、スター精密クラウドサービスのダッシュボードから、登録したデバイスの管理が可能となります。

本機能をプリンタキューとの組み合わせでご利用の場合、プリンタドライバのプロパティより、印刷モードを「Raster」に設定してください。



## ・プリンタ設定

プリンタ本体の設定（メモリスイッチの設定）を使用状況に合わせて変更できます。

### 【メモリスイッチとは】

プリンタの基本的な動作を設定し、プリンタ本体に記憶することができます。



## ・トラブルシューティング

この機能を利用して、プリンタで利用可能な各機能の動作確認ができます。



## ・OPOS

OPOS POS プリンタデバイスおよびキャッシュドロワデバイスの登録や設定などができます。





## • ログ登録

ロゴ（イメージデータ）をプリンタに登録できます。

印刷頻度の高い定型のロゴ等を登録することによって、印刷のたびにロゴデータを送信する必要がなくなり、印字スループットが上がるのが期待できます。



## 2. 動作環境

### 2.1 オペレーティングシステム

本ソフトウェアは、次のオペレーティングシステムに対応しています。

- Microsoft Windows 10 \* 32bit / 64bit ( Mobile, IoT Core エディションを除く)
- Microsoft Windows 8.1 \* 32bit/64bit (WindowsRT 8.1 を除く)
- Microsoft Windows 8 \* 32bit/64bit (WindowsRT を除く)
- Microsoft Windows 7 32bit/64bit

\* Windows 8 / 8.1 / 10 制限事項

- Star プリンター固有の設定（ロゴの出力設定等）はモダン UI からは行えませんが、デスクトップ UI から行ったプリンター設定は、モダン UI 上から出力する場合にも適用されます。
- USB プリンターを使用する場合、電源のついていない USB プリンターは「デバイスとプリンター」に表示されません。
- モダン UI では、印刷中の用紙切れなどのエラーが表示されません。

### 2.2 対応機能（インターフェイス・エミュレーション）

機種ごとの、インターフェイス・エミュレーションで利用できるユーティリティ機能は以下の通りです。

SM-L200 (*1)	StarPRNT エミュレーション	
	USB I/F Printer Class	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	×	○
Windows プリンタキュー管理	×	○
スター精密クラウド サービス	×	○
プリンタ設定	×	○
トラブル シューティング	×	○
OPOS	×	○
ロゴ登録	×	○

SM-L300	StarPRNT エミュレーション	
	USB I/F Printer Class	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ロゴ登録	○	○

\*1: プリンタ F/W バージョン 2.0 以降から USB 通信がサポートされます。

SM-S210i	StarPRNT エミュレーション	
	Serial I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ログ登録	○	○

SM-T300 SM-T300i	StarPRNT エミュレーション	
	Serial I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ログ登録	○	○

SM-T400i	StarPRNT エミュレーション	
	Serial I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	○	○
Windows プリンタキュー管理	○	○
スター精密クラウド サービス	○	○
プリンタ設定	○	○
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ログ登録	○	○

SAC10	Star Line モード エミュレーション	
	Ethernet I/F	Bluetooth I/F
プリンタ ユーティリティ	×	×
Windows プリンタキュー管理	×	×
スター精密クラウド サービス	×	×
プリンタ設定	×	×
トラブル シューティング	○	○
OPOS	○	○
ログ登録	×	×

### 3. インストール

**注意：**

- ・ プリンタのソフトウェアインストールや設定を行う際は、コンピュータの管理者権限を持つユーザーで行ってください。

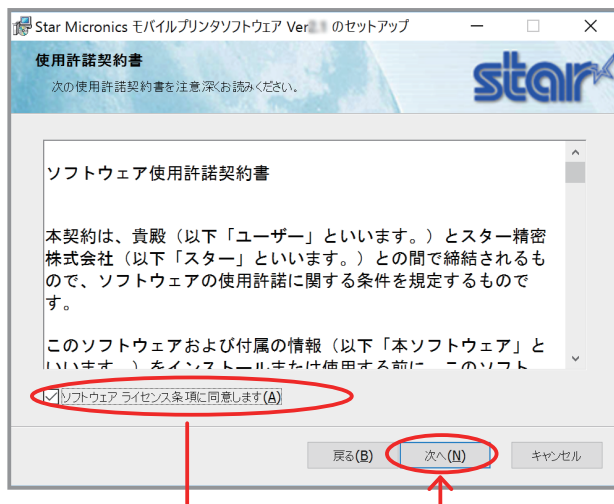
以下の手順に従って、ソフトウェアをインストールしてください。

**注記：** USB インターフェイスでご使用の場合は、「3. インストール」を行ってからプリンタの電源を投入してください。

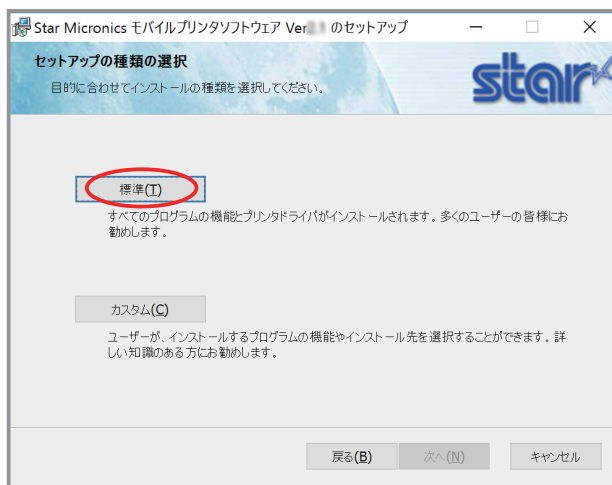
- ① 弊社ダウンロードページから「starprnt\_portable\_v2.2\_setup\_32/64bit.zip」をダウンロードして、保存してください。
- ② ①で保存した zip ファイルを "すべて展開" して、ルートフォルダより「setup.exe」を起動してください。
- ③ ④以降の手順を参照してインストールを完了してください。
- ④ 『ユーザアカウント制御』画面が表示されますので、[はい] をクリックします。
- ⑤ [次へ] をクリックします。



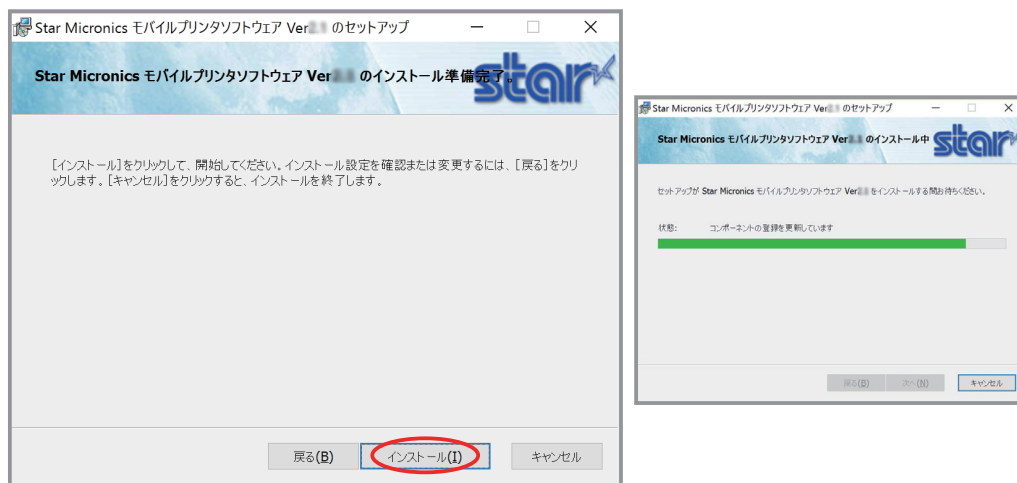
- ⑥ ソフトウェアのインストールに関する、ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。内容をお読みいただき、同意される場合は " ソフトウェアライセンス条項に同意します " にチェックを入れて [ 次へ ] をクリックします。



- ⑦ セットアップタイプを選択します。  
[ 標準 ] をクリックすることですべてのプログラム機能をインストールします。  
[ カスタム ] を選択すると、必要なプログラム機能のみのインストールを行うことができます。



- ⑧ [インストール]をクリックすると、インストールを開始します。



- ⑨ ソフトウェアのインストールが完了すると、以下の画面が表示されます。  
[完了]ボタンをクリックして、ウィザードを終了します。



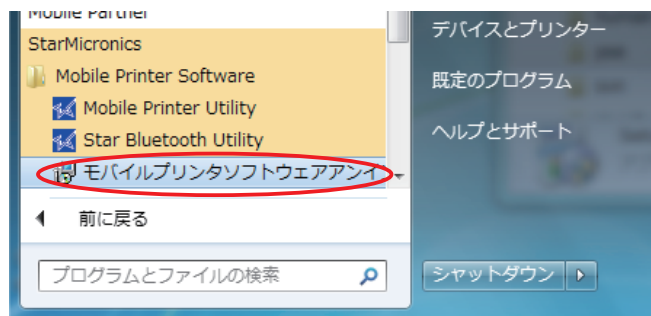
## 4. アンインストール

以下の手順に従ってソフトウェアをアンインストールしてください。

① プリンタの電源スイッチを OFF にして電源を切ります。

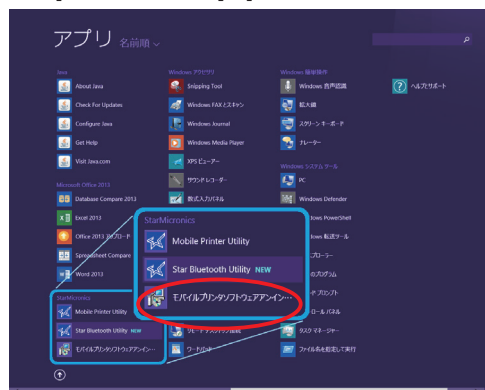
② ❖ Windows 7

Windows のスタートメニューから [すべてのプログラム] - [Star Micronics] - [Mobile Printer Software] - [モバイルプリンタソフトウェアアンインストール] を選択します。



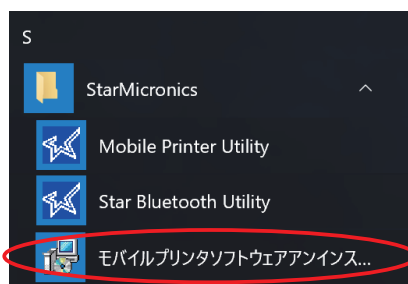
❖ Windows 8 / 8.1

[アプリ] ビューより、[Star Micronics] - [モバイルプリンタソフトウェアアンインストール] を選択します。



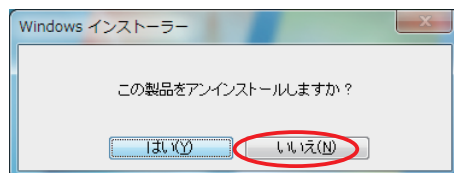
❖ Windows 10

Windows のスタートメニューから [すべてのアプリ] - [Star Micronics] - [モバイルプリンタソフトウェアアンインストール] を選択します。

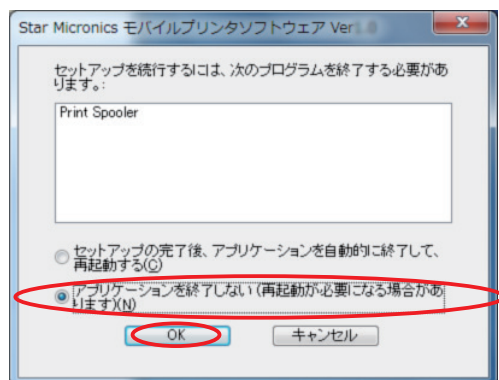


③ 『ユーザアカウント制御』画面が表示されますので [はい] をクリックします。

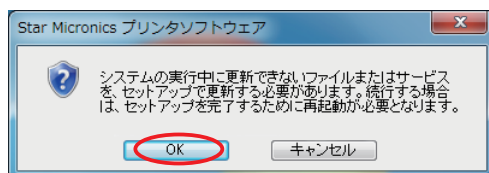
④ 以下の画面が表示されますので、続行する場合は [はい] をクリックします。



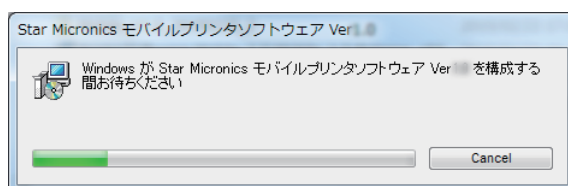
- ⑤ 以下の確認画面が表示された場合には「アプリケーションを終了しない」を選択して [OK] をクリックします。



- ⑥ 以下の確認画面が表示された場合には [OK] をクリックします。



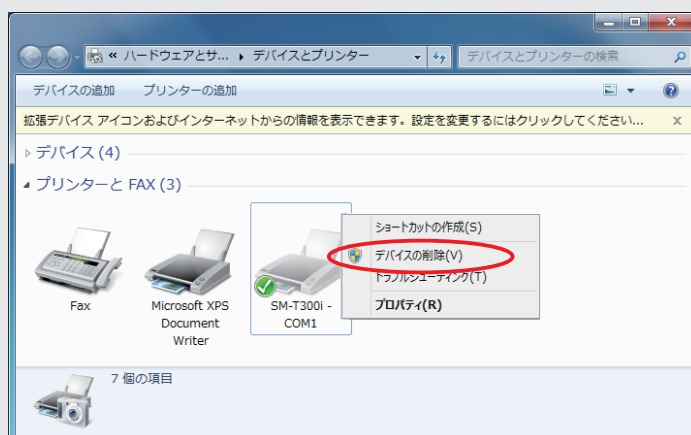
- ⑦ アンインストール用プログラムが起動し、関係する全てのソフトウェアを削除します。



#### ❖ ご注意

プリンタユーティリティのアンインストール後、「コントロールパネル」-「デバイスとプリンター」に、作成したプリンタキューのアイコンが残ってしまう場合があります。

この場合、該当のプリンタキューのアイコンを右クリックし、プルダウンメニューより「デバイスの削除」を指定することでアイコンを削除することができます。





## 5. 改訂履歴

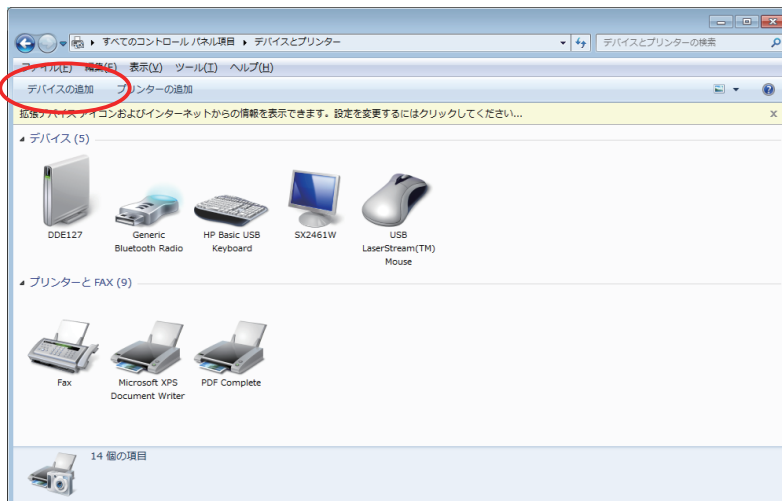
Rev. No.	改訂年月	内 容
Rev. 1.0	May 2015	新規発行
Rev. 1.1	June 2015	対象機種一覧追加、エミュレーションモード 切り替え方法追加
Rev. 2.0	Jan. 2016	スター精密クラウドサービス対応 対応 OS (Windows10) 追加 ,(Windows Vista) 削除
Rev. 2.1	Dec.2016	対象機種追加 (SM-T300) スター精密クラウドサービス 機能追加
Rev. 2.2	Feb.2017	対象機種追加 (SM-L300)

## 付録 1 . Windows OS での Bluetooth ペアリング方法

推奨する手順を以下に示します。

### ❖ Windows 7 / 8 / 8.1 / 10

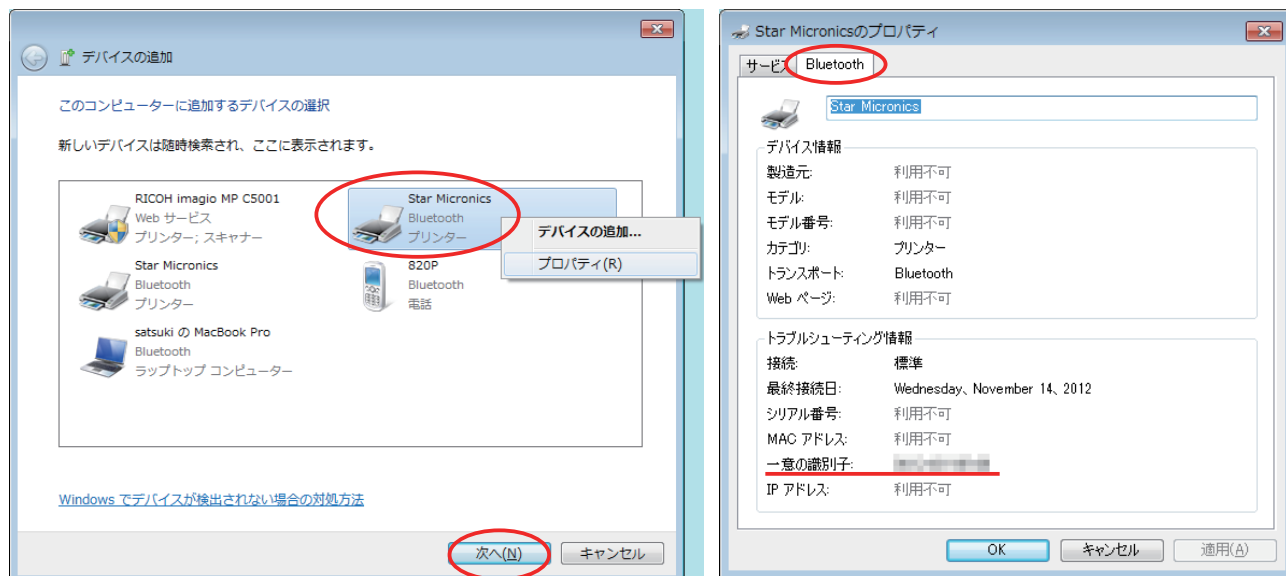
- ① コントロールパネルより「デバイスとプリンター」を起動して、「デバイスの追加」をクリックします。



- ② デバイスの追加画面が表示されたら、プリンターを検索可能な状態 \* にします。

\* プリンターの操作方法については、別冊の「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。

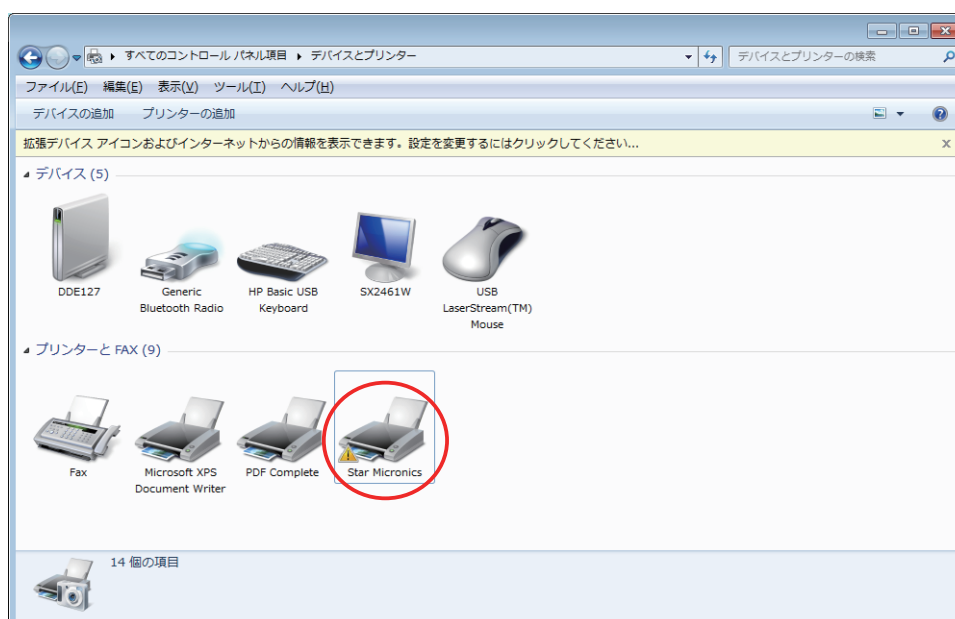
- ③ 表示されたデバイスから、追加する Bluetooth デバイスを選択して、[次へ]をクリックします。  
複数の Bluetooth デバイスが検索された場合は、デバイスを選択して右クリックして表示される [プロパティ] より Bluetooth アドレスを確認することで、ペアリングすべきプリンターを特定することができます。



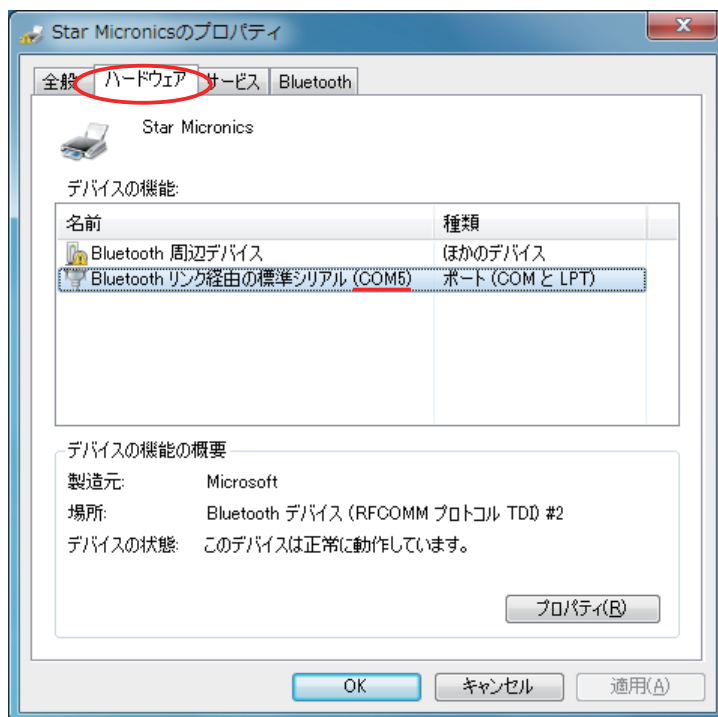
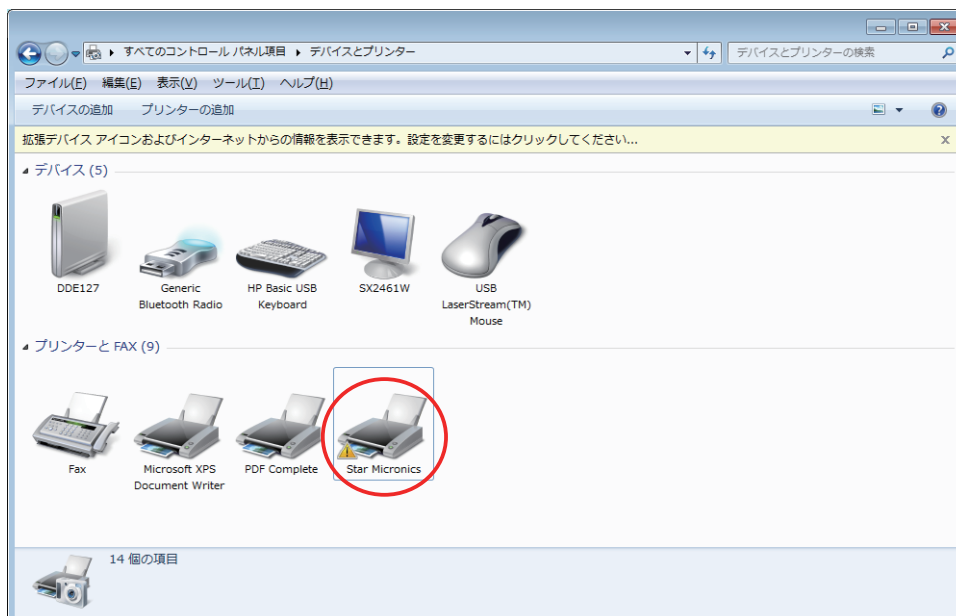
### ❖ プリンターの Bluetooth アドレス確認方法

プリンターのテスト印字をすることで印字される、\*\*\*Bluetooth Information\*\*\* に記載されています。  
テスト印字の方法については、別冊の「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。

- ④ ペアリングが完了すると、プリンターとデバイスに追加されたプリンターが表示されます。



- ⑤ Bluetooth デバイスのペアリングで割り当てられた仮想 COM ポートは、デバイスとプリンターに追加されたデバイスのプロパティの "ハードウェア" タブにて確認できます。この情報は、プリンターの通信設定時に必要となります。

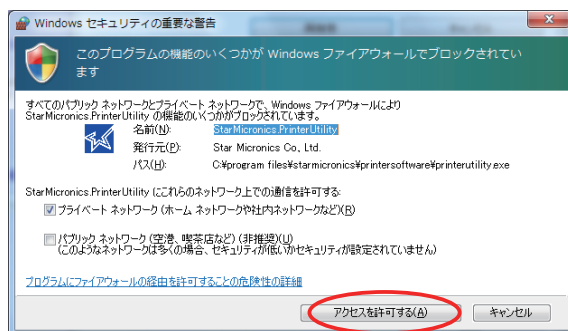


## 付録 2. Windows ファイアウォールの例外にアプリケーションを追加する方法

イーサネットの設定を行うには Windows ファイアウォールによるプログラムの許可設定が必要となります。  
以下の画面が表示された場合には、アクセス許可の設定を行ってください。

また、表示されない場合には「付録 2.1 手動による Windows ファイアウォール設定」を行ってください。

### ❖ Windows 7 / 8 / 8.1 / 10



### 付録 2.1 手動による Windows ファイアウォール設定

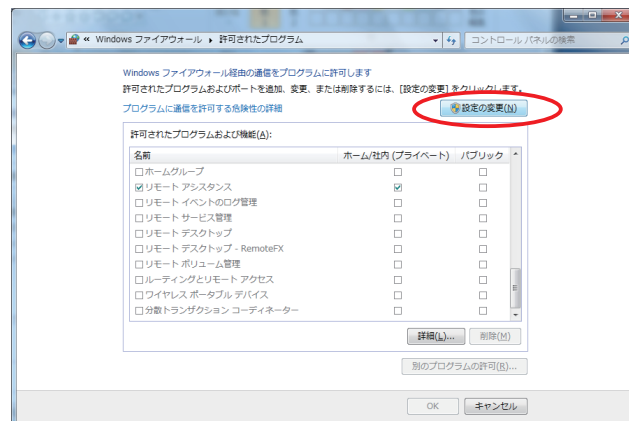
- ① コントロールパネルより "システムとセキュリティ" をクリックします。



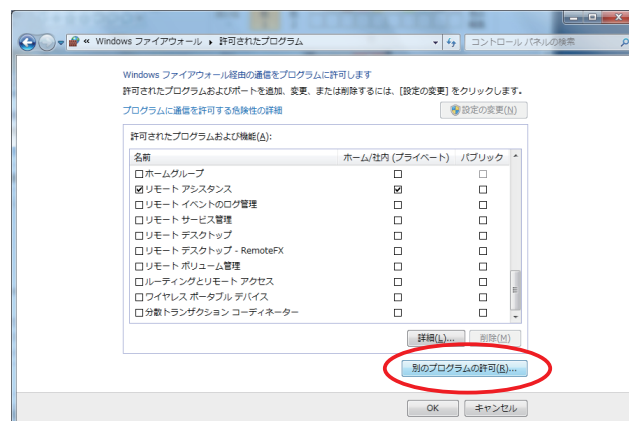
- ② Windows ファイアウォールの "Windows ファイアウォールによるプログラムの許可" をクリックします。



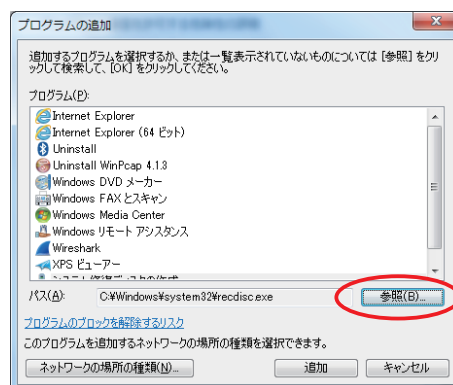
- ③ "設定の変更" をクリックします。



- ④ "別のプログラムの許可 ..." をクリックします。



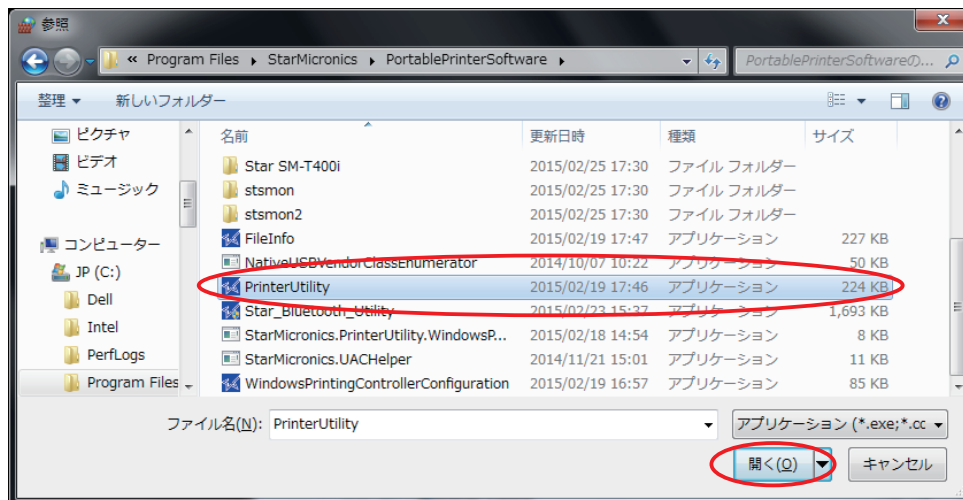
- ⑤ "参照 ..." をクリックします。



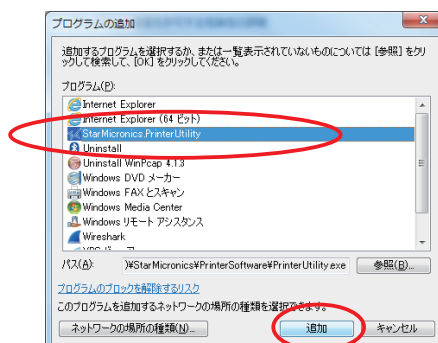
- ⑥ ご使用の環境に合わせたフォルダの PrinterUtility.exe を選択し "開く" をクリックします。

32bit OS: C:\Program Files\StarMicronics\PortablePrinterSoftware\PrinterUtility.exe

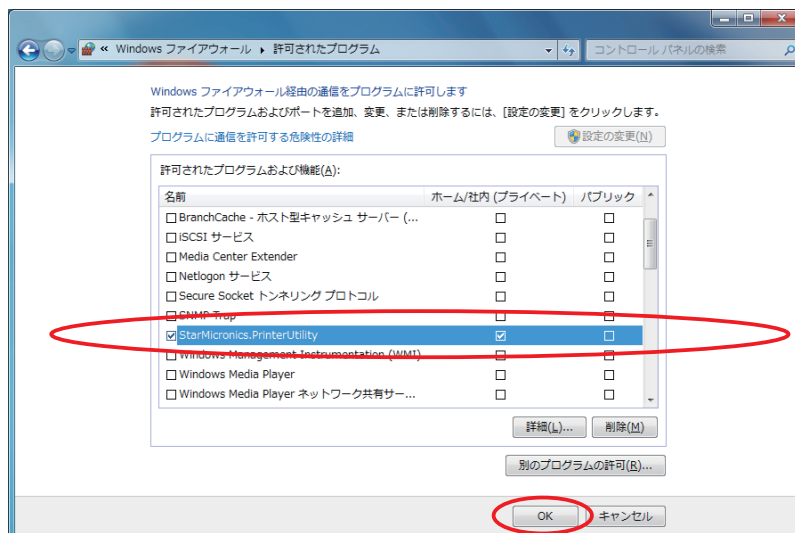
64bit OS: C:\Program Files (x86)\StarMicronics\PortablePrinterSoftware\PrinterUtility.exe



- ⑦ リストから StarMicronics.PrinterUtility を選択して "追加" をクリックします。



- ⑧ StarMicronics.PrinterUtility の左側がチェックされていることを確認して "OK" をクリックします。





<http://www.star-m.jp>